

エコドライブ10カ条

- ①アイドリングストップ！
- ②等速走行を！
- ③タイヤの空気圧は適正に！
- ④荷物の積み過ぎに要注意！
- ⑤暖機運転は短めに！
- ⑥急発進・急加速・急ブレーキは禁物！
- ⑦早めのシフトアップを！
- ⑧違法駐車は厳禁！
- ⑨エアコンの使用は控えめに！
- ⑩車の利用を減らす工夫を！

ご意見の
総数 **102件**



郵便 (広報クイズの意見を含む)	88件
ファクス	3件
Eメール	4件
電話	6件
来庁	1件

環境保全～自動車の使い方を考える

地球が危ない！ 排ガスを減らそう

に寄せられたご意見の紹介

地球温暖化の主な原因が二酸化炭素であること、そして、その排出量の削減につながる自動車の使い方「エコドライブ10カ条」を紹介した7月号の特集に、たくさんのご意見が寄せられました。その中の一部を紹介します。

※紹介しているご意見は、誌面の都合により一部を抜粋して掲載しています。

エコドライブを 知って…

●先日、運転免許を取りました。今後、エコドライブを実践しようと思います。大切な人を守ることにつながるので、皆さんにも実践してほしいです。

(西区 二十代)

●今回の特集は、私にとって新しい発見でした。交差点での発進時など、早く加速したいばかりにアクセルを深めに踏み込んでいました。

これからは、エコドライブを心掛けようと思います。

(北区 二十代)

●タクシーやマイカーを利用する生活です。環境保全や車の使い方をあらためて考えさせられました。

歩くことは、足を鍛えるためにも一石二鳥ですね。

(南区 馬場順(一))

●二酸化炭素量を減らすのに、車だけでも十カ条になるほどの気を付け方があることを、初めて知りました。

自分たちの身近なところから、削減することができるとですね。

(豊平区 四十代)

●エコドライブ十カ条がとても分かりやすく、良かったです。何を気を付ければよいのかを書いてあり、自分にも協力できることがたくさんあることを知りました。

(東区 三十代)

●エコドライブ十カ条のうち、わが家で達成できていないのは、「荷物の積み過ぎ」。家でも、二酸化炭素を出さないためにも、週末はキャンプに出掛けるようにしているのですが、家族4人分の荷物で、車内はすし詰め状態です…。

(西区 三十代)

無駄なアイドリング を減らすには…

●観光バスが、アイドリングストップを実行している本州と比べて、北海道は、あまり気にしていない人が多いと思います。もっともっと重要性をPRするべきです。

(白石区 四十代)

●地下鉄の駅やデパートのそばなどに、何十台ものタクシーが、エンジンを掛けっ放しで待っています。この状態を注意する必要があるのでは。とても地球にやさしくなるこ

〈さっぽろストップ・ザ・温暖化キャンペーン事業〉 インターネットを利用した新しい「環境家計簿」を活用しよう！

電気やガス、水道などの使用量から、二酸化炭素の排出量を知ることができる「環境家計簿」。これを、皆さんにインターネット上で気軽に利用してもらえるよう、現在、市とNPO(民間の非営利組織)とで連携しながら準備を進めています。「環境家計簿」に参加すると、企業や学校などのグループ単位で、お互いに競い合いながら温暖化対策に取り組むことができるほか、全国の参加者との比較もできます。市では今後、二酸化炭素排出量の10%削減を目指し、キャンペーンを実施するなど具体的な行動を広く呼び掛けていきます。

[詳細](#) 環境活動推進課 ☎211-2877

とでしよう。

(厚別区 五十代)

●私は車の運転をしないのですが、主人には、冬場のアイドリングなど気を付けるよう声を掛けたいと思います。

(北区 四十代)

●営業の方や現場で働いている方が、休憩のために車内で